

令和元年10月定例弥彦村教育委員会会議録

弥彦村教育委員会は、令和元年10月1日午後1時30分弥彦村役場別館会議室に召集された。

1. 出席したものは、次のとおりである。

林 順一、渡邊一嘉、米山 信、阿部千恵

2. 出席した職員は、次のとおりである。

教育課長 富田 憲、管理指導主事 堀 正士、教育課参事 本多 正

教育課副参事 石川秀雄

3. 議題は次のとおりである。

(1) 開会宣言

(2) 会議録署名委員の指名について

(3) 定例教育委員会会議録の承認について

(4) 報告事項

報告第1号 9月定例教育行政報告について

報告第2号 9月定例議会報告について

(5) その他

1) 次期定例教育委員会の日程について

林教育長は、午後1時30分に開会を宣言し会議録署名委員に次の委員を指名した。

渡邊委員

指名された委員は、これを承諾する。

教 育 長 9月定例会会議録について意見はないか。
(訂正なし)

教 育 長 教育長報告を報告第1号 9月定例教育行政報告をもって代えさせていただく。

(教育長より説明が行われ、引き続き教育課長より社会教育関係事業実施状況の報告が行われた。)

教 育 長 報告第1号について質疑はないか。

渡 邊 委 員 中学校では体育祭も終わり、3年生は進路、受験を控えて落ち着かない状況が出る頃かと思うが、現在の状況を伺いたい。

管理指導主事 今のところ落ち着いて授業を受けている。

教 育 長 不登校傾向の生徒に不安を感じている子がいるようだ。スクール・ソーシャル・ワーカーとの相談等体制を充実させて対応したい。

渡 邊 委 員 野外アート展が10回の節目で今年限りとのことだが、十日町の大地の芸術祭の例もあるし、当初のねらいを見直して再構築は考えられないのか。交流人口の増加の取り組みのひとつとして、良いきっかけづくりになるのではないだろうか。

教 育 長 20年続いた展覧会であるが、始まったきっかけは村や観光協会、旅館組合と共同で地域の活性化を目指したのではないかと思う。

作家側から10回でひと区切りつけたいと申し出があった。行政が続けるのは難しいので地域の方で取り組んでもらいたいと考えている。

(他質疑なし)

教 育 長 報告第2号 9月定例議会報告について説明をお願いしたい。

(教育課長より説明が行われた。)

(質疑なし)

教 育 長 10月の行事予定について説明をお願いしたい。

(教育課長より説明が行われた。)

教 育 長 10月の行事予定について質疑はないか。

米 山 委 員 中学校合唱コンクールはどのような形式で行っているのか。

教 育 長 学級毎に分かれてまさにコンクール形式で行っている。審査も外部審査員を含めた体制となっている。

(他質疑なし)

教 育 長 その他なにかあるか。

(教育長より学校の働き方改革の取り組みについて、熱中症防止の取り組みについて、小学校学力

検査の実施月の変更について、教育課副参事より学校給食調理業務委託の公募型プロポーザル実施検討について説明が行われた。）

教 育 長 その他について質疑はないか。

渡 邊 委 員 教職員の超過勤務については、毎日把握しているのか。

管 理 指 導 主 事 教育委員会は月末に学校からの報告で時間を把握している。

渡 邊 委 員 本人が申告し、上司に超過勤務の許可をもらい勤務すれば、上司も管理できると考えるが、教員はそうではないのか。

教 育 長 教職員は本給の4%があらかじめ手当として支給されている。超過勤務の有無にかかわらず支給のため、本人の意思で超過勤務を行っているという状況である。現在、長時間勤務で体調を崩している教職員はいないが引き続き教育委員会、学校管理職からの指導や多忙化解消の取り組みを行い超過勤務の減少を図りたい。

(他質疑なし)

教 育 長 次回定例会の日程はどうか。

(次回定例会を令和元年11月6日(水)に開催する確認がなされた。)

以上、予定された会議日程をすべて終了し林教育長の閉会宣言がなされた。

閉会時刻 午後3時06分

教育長 林 順一

会議録署名委員 渡邊 一嘉